

北部地区（児玉・大里）人権教育実践報告会

令和7年7月25日（金） 会場：児玉文化会館セルディ他

1 全体会の概要

（1）開会の言葉

主催者会副代表

（2）あいさつ

北部教育事務所長

主催者会代表

本庄市長



（3）人権作文発表・表彰

- | | | |
|--------------------|------------|------|
| ・「やさしい気持ちで「どうぞ」」 | 本庄市立旭小学校 | 第2学年 |
| ・「本当の思いやり」 | 深谷市立幡羅小学校 | 第4学年 |
| ・「みんなの「個性」」 | 美里町立東児玉小学校 | 第5学年 |
| ・「ゲームの中のいじめに気づいた私」 | 熊谷市立荒川中学校 | 第1学年 |
| ・「言葉の壁を乗り越えて見えたもの」 | 上里町立上里中学校 | 第3学年 |
| ・「女の子なんだから。」 | 埼玉県立児玉高等学校 | 第3学年 |

（4）閉会の言葉

主催者会副代表

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性 (男女平等)	自他の大切さを実感し、互いに認め合い、自分らしさを育む児童の育成 ～豊かな体験、地域とのふれあいを通した男女平等教育の実践～
	幼稚園における男女平等教育の取組 ～認めあい・伝えあい・自ら表現しようとする意欲を育てる神川幼稚園～
子供・ インターネット	実生活に活用できる『教科横断的な読解力』の育成 ～心理的安全性・特別ではない特別支援教育～
	児玉高校における人権教育について
高齢者	ふるさと深谷を意識した人権教育 ～まごころと思いやりあふれる地域・豊里をめざして～
	「地域と連携し、豊かな関わりを通して育む人権教育の推進 ～高齢者と共に、笑顔で取り組む体験活動と感謝の気持ちを大切に～
障害の ある人	他者を認め尊重する人権感覚の育成
	共に生きる ～自分もみんなも大切に～
同和問題 (部落差別)	熊谷市における同和教育～わたしたちにできること～
	埼玉県立妻沼高等学校における同和教育 ～人権を尊重し、差別をなくす教育を推進する～
外国人 【オンライン】	深谷地区の外国人への日本語支援
	異なる文化を持つ人々と協同して生きていく態度の育成

3 参加者の意見など

- （1）人権作文の発表がとても良く、人権について考えるいい機会になった。幼い頃から人権教育について学習する機会を設ける必要があると感じた。
- （2）立場の違う方々と話し合いができてよかった。立場が違う視点から考えられ、次の活動への参考になった。
- （3）ブレイクアウトルームで、少人数で話し合えたのが良かった。自分の認識を深められたように思う。